

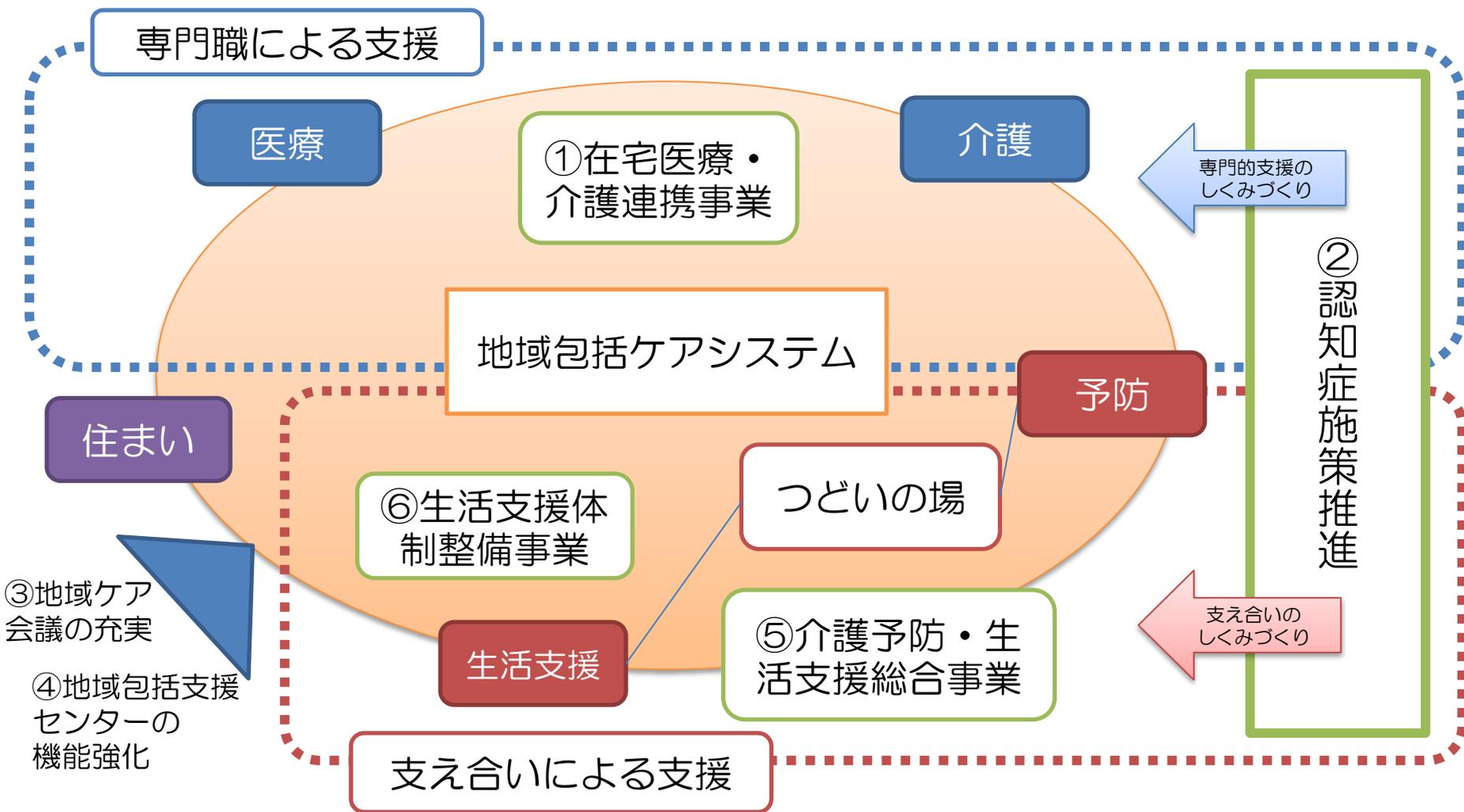


平成28年度 第2回 日進市地域包括ケア検討会議

平成28年11月15日
日進市健康福祉部



日進市の地域包括ケアシステム





(1) 介護予防・日常生活支援総合事業について



総合事業への移行状況について



平成28年11月1日時点

【要介護等認定者数】

区分	人数	構成比
要支援1	428名	16.6%
要支援2	455名	17.6%
小計	883名	34.3%
要介護1	501名	29.6%
要介護2	402名	15.6%
要介護3	263名	10.2%
要介護4	292名	11.3%
要介護5	230名	8.9%
小計	1,688名	65.6%
合計	2,571名	100.0%



【総合事業移行者数】

区分	人数	移行率
要支援1	52名	12.1%
要支援2	62名	13.6%
小計	114名	12.9%
事業対象者	32名	—
合計	146名	—

【要支援1・2】

新規（10月1日以降申請分）

更新（10月・11月更新分）

【事業対象者】

新規（10月1日以降申請分）

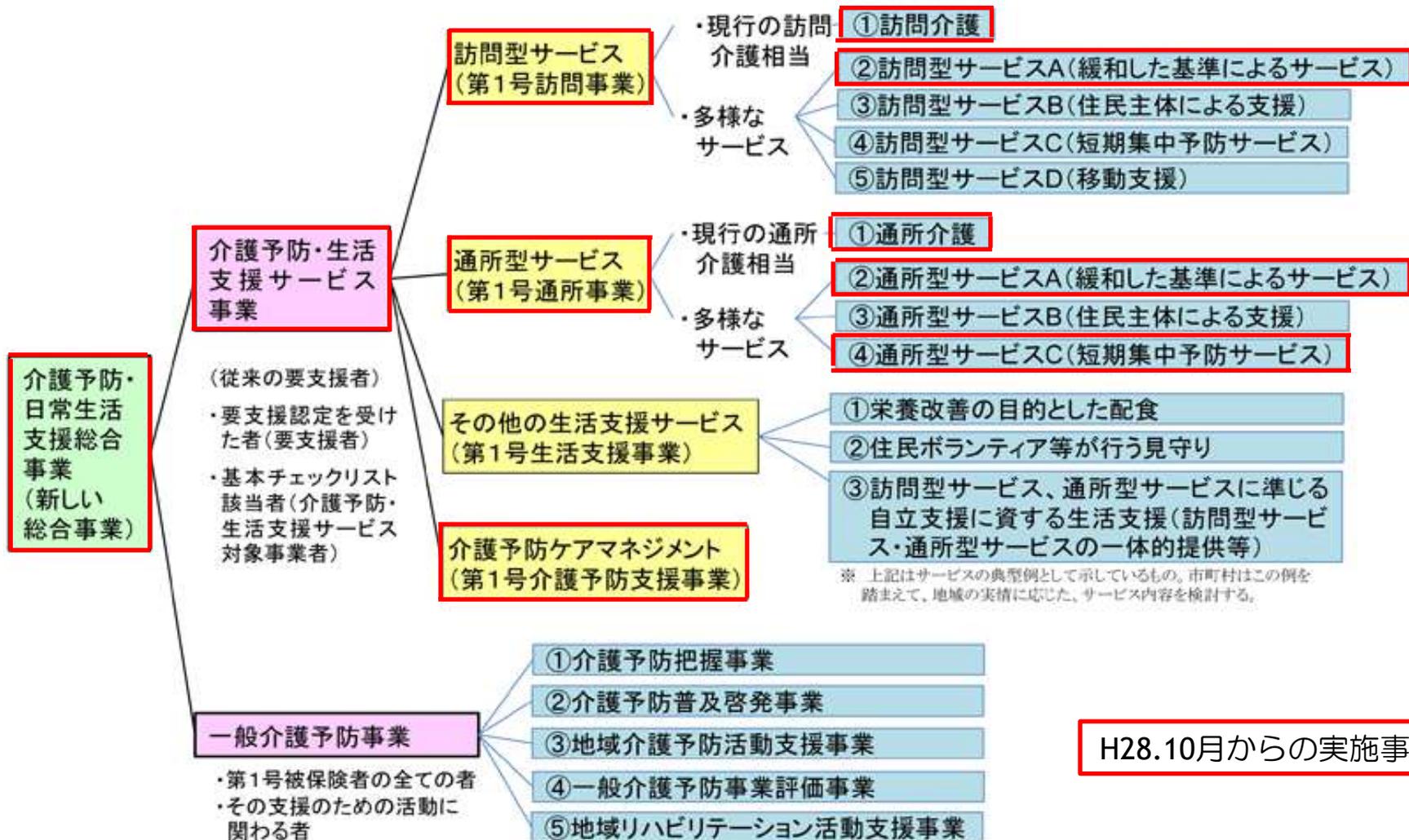
※端数処理のため合計は100%になりません。

【参考】

人口：88,895名、高齢者人口：17,362名、高齢化率：19.5%（前期高齢者：9,441名、後期高齢者：7,921名）



介護予防・生活支援サービスについて



※ 上記はサービスの典型例として示しているもの。市町村はこの例を踏まえて、地域の実情に応じた、サービス内容を検討する。

H28.10月からの実施事業

出典「介護予防・日常生活支援総合事業ガイドライン」



緩和基準サービス（A型）の指定状況について



平成28年11月1日時点

類型	事業所名	所在地	指定年月日
訪問型サービスA	ヘルパーサービスあんじゅの森	日進市(岩崎町)	平成28年10月1日
	あい工房ヘルパーステーション	日進市(蟹甲町)	
	健やかネットワーク	日進市(岩崎台)	
	なの花訪問ケア	名古屋市(名東区)	
通所型サービスA	デイサービスさくら100	日進市(岩崎町)	平成28年10月1日
	元気デイ はじめの一步	日進市(東山)	
	デイサービスさかえ	日進市(浅田町)	
	あい工房	日進市(蟹甲町)	

※指定申請については随時受付しています。



短期集中予防サービス（C型）について



（1）足腰おたっしゃクラブ（運動器の機能向上事業）

理学療法士指導による健康講座、個別運動指導・集団運動指導を行う教室で、1教室3ヶ月で構成し、最長2教室（6ヶ月）で生活機能の改善を図ります。

【10月教室】

①日進ホーム

実施期間：平成28年10月6日～同年12月29日（全12回）毎週木曜日 午前10時～正午

参加対象：事業対象者（新規）

参加者数：20名

会場：日進ホーム

【1月教室】

①日進ホーム

実施期間：平成29年1月5日～同年3月23日（全12回）毎週木曜日 午前10時～正午

参加対象：事業対象者（継続+新規）

参加者数：約20名

会場：日進ホーム

②愛泉会

実施期間：平成29年1月10日～同年3月21日（全12回）毎週火曜日 午前10時～正午

参加対象：要支援者（新規）・事業対象者（新規）

参加者数：約20名

会場：日進市保健センター西館





短期集中予防サービス（C型）について



（2）健口健食元気クラブ（栄養・口腔機能向上事業）

管理栄養士や歯科衛生士指導による栄養・口腔機能改善に関する健康指導と運動メニューによる6ヶ月間の教室で、生活機能の改善を図ります。

【10月教室】

①名古屋学芸大学

実施期間：平成28年10月28日～平成29年3月24日（全10回）

概ね隔週金曜日 午後2時～同3時30分

参加対象：事業対象者（新規）

参加者数：9名

会 場：日進市民会館

教室後の受け皿及び介護予防の場として、主に以下の事業を実施しています。

事業名	区分	箇所数	概要
ゆうゆう体操教室	運動器	3	各地域包括センターで月1回開催の運動教室
オープン回想法	認知予防	1	福祉情報センターで週1回開催の回想法教室
おたっしゃハウス	運動器	6	各福社会館で週1回開催の運動教室
コミュニティサロン	サロン	6	各福社会館で週1回開催の地域サロン

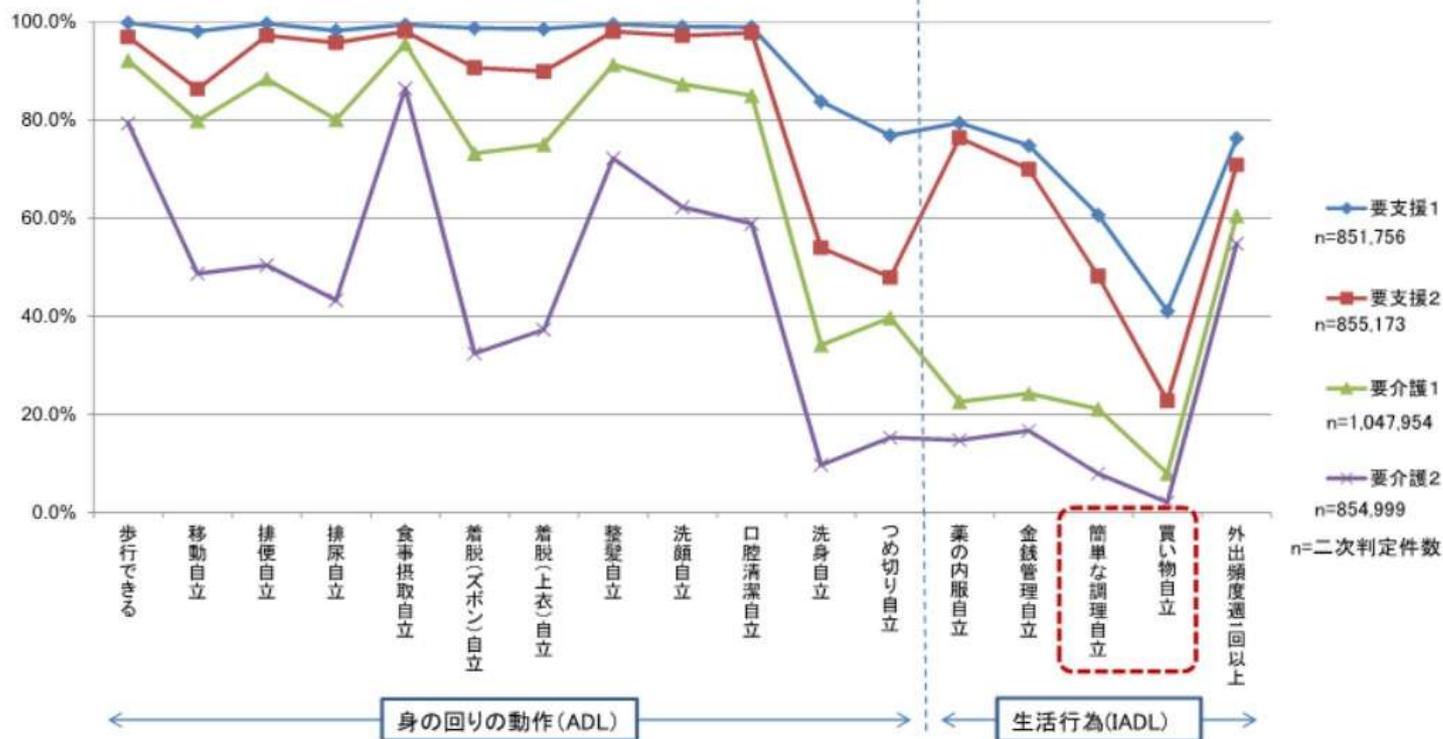


要支援者の状態像について



(参考)要支援1～要介護2の認定調査結果

要支援者のほとんどは、身の回りの動作は自立しているが、買い物など生活行為の一部がしづらくなっている。



※1 「歩行できる」には、「何かにつかまればできる」を含む。

※2 平成23年度要介護認定における認定調査結果(出典:認定支援ネットワーク(平成24年2月15日集計時点))



要支援者の状態像について



平成28年11月1日時点

障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）

状態	要支援1	要支援2	合計	構成比
J1	78	23	101	11.4%
J2	180	116	296	33.5%
A1	107	205	312	35.3%
A2	55	95	150	17.0%
B1	3	14	17	1.9%
不明	5	2	7	0.8%
合計	428	455	883	100.0%

認知症高齢者の日常生活自立度

状態	要支援1	要支援2	合計	構成比
自立	171	181	352	39.9%
I	197	233	430	48.7%
II a	35	26	61	6.9%
II b	20	13	33	3.7%
不明	5	2	7	0.8%
合計	428	455	883	100.0%

※各状態については、別添資料参照

【要支援者のケアマネジメントこそ難しい】

- ADLは自立し、わずかにI ADLの一部に援助を要する程度のため日常生活の問題は少ない。
- 廃用症候群からの脱却には、活動的な生活を送る必要があり、本人の意欲にかかってくるのが大きい。
- 軽度者の自立支援型ケアマネジメントは、その人の生活スタイル、意欲にアプローチしなければならない難しさがある。
- 本人の望む「家の外の生活」を提供できなければ、エンドレスのデイサービス利用となる。



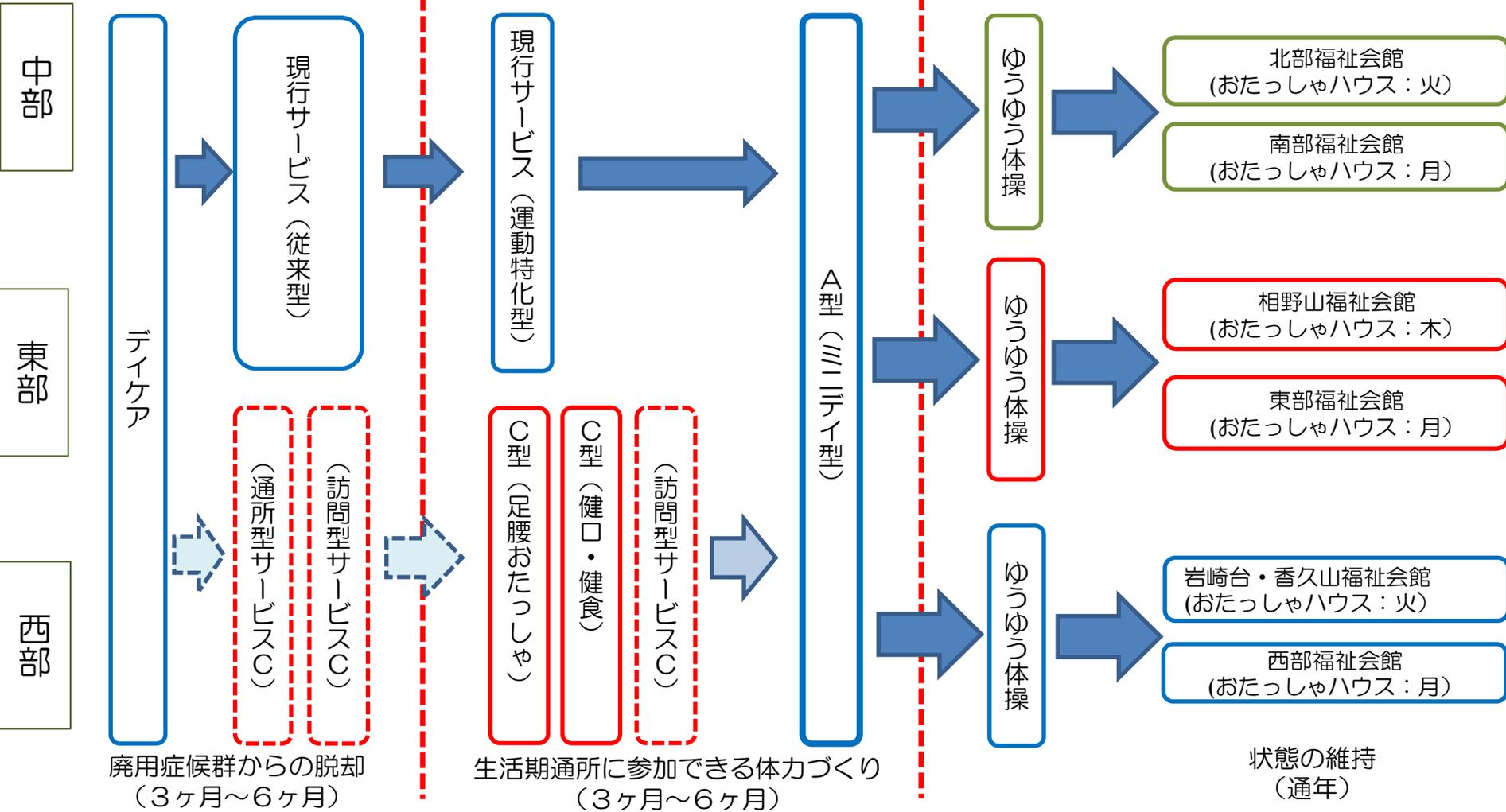
要支援者等の状態改善イメージ



【集中介入期】

【回復期】

【生活期】





(2) 生活支援体制整備事業について



生活支援体制整備事業について



(1) 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置

①第1層生活支援コーディネーター

市全域への生活支援サービスの開発・普及や基盤整備を推進する役割

【団体】日進市社会福祉協議会（天野、中川）

【時期】平成28年7月～

②第2層生活支援コーディネーター

各日常生活圏域の生活支援サービス提供団体間の連携協働を促進する役割

【団体】中部地区：(有)はじめの一步（荒川）

東部地区：(特非)介護サービスさくら（村居）

西部地区：(株)アンジュ（池谷）

【時期】平成28年10月～



(2) 協議体の設置

①第1層協議体（地域包括ケア検討会議の部会として設置予定）

【役割】市全域でのサービス・資源の開発や基盤整備

【時期】平成28年12月（予定）

※にっしん地域支え合い円卓会議も継続します。

②第2層協議体

【役割】サービスを提供するための日常的な連携や調整

【時期】検討中





生活支援コーディネーターの配置（第1層）



第1層生活支援コーディネーター

市全域への生活支援サービスの開発・普及や基盤整備を推進する役割

【管轄】市全域

【団体】日進市社会福祉協議会（天野、中川）

【時期】平成28年7月～

【H28業務内容】

(1) 資源開発

ア 現状の社会資源の把握及び分析

イ 地域の不足するサービス・支援の創出

ウ サービス・支援の担い手の養成

エ 元気な高齢者などが担い手として活動できる場の確保等

(2) ネットワーク構築

ア 関係者間の情報共有

イ サービス提供主体間の連携体制づくり

ウ 第2層生活支援コーディネーターとの連携・指揮

(3) 地域包括支援センター主催による個別地域ケア会議への参加

(4) 協議体の運営

ア (仮称)生活支援体制整備に係る検討部会の運営

イ 地域支え合い円卓会議の運営





生活支援コーディネーターの配置（第2層）



第2層生活支援コーディネーター

各日常生活圏域の生活支援サービス提供団体間の連携協働を促進する役割

【管轄】各日常生活圏域（中部・東部・西部地区）

【団体】中部地区：(有)はじめの一步（荒川）

東部地区：(特非)介護サービスさくら（村居）

西部地区：(株)アンジュ（池谷）

【時期】平成28年10月～

【H28業務内容】

(1) 資源開発

ア 現状の社会資源の把握及び分析

イ 地域の不足するサービス・支援の創出

ウ サービス・支援の担い手の養成

エ 元気な高齢者などが担い手として活動できる場の確保等

(2) ネットワーク構築

ア 関係者間の情報共有

イ サービス提供主体間の連携体制づくり

(3) 地域包括支援センター主催による個別地域ケア会議への参加

(4) 協議体

ア (仮称)生活支援体制整備に係る検討部会および地域支え合い円卓会議への参加

イ 第2層協議体の設置検討





生活支援コーディネーターの取組みについて



(1) 資源開発

生活支援サポーター養成講座（第1層）

訪問型サービスAの従事者資格となる養成研修として、指定事業所の従事予定者を対象に開催。

日時 平成28年9月26日（月）・28日（水） 2日間研修

受講者 9名

会場 日進市中央福センター

内容 ①介護予防・日常生活支援総合事業について ②権利擁護と守秘義務について
③生活支援活動の心得について ④高齢者の心身の特性と暮らしについて
⑤利用者への接し方について ⑥生活支援と家事援助の技術について
※受講者のフォローアップとして別に現場研修（デイサービス）及び
認知症サポーター養成講座を実施。

(2) ネットワーク構築

- ・生活支援コーディネーター定例会（第1層・第2層）
- ・地域包括支援センター定例会参加（第1層）
- ・居宅介護支援事業所管理者会、民生委員・民生児童委員役員会等参加
- ・にっしん幸せまちづくりプラン行政区地域座談会参加（第1層・第2層）

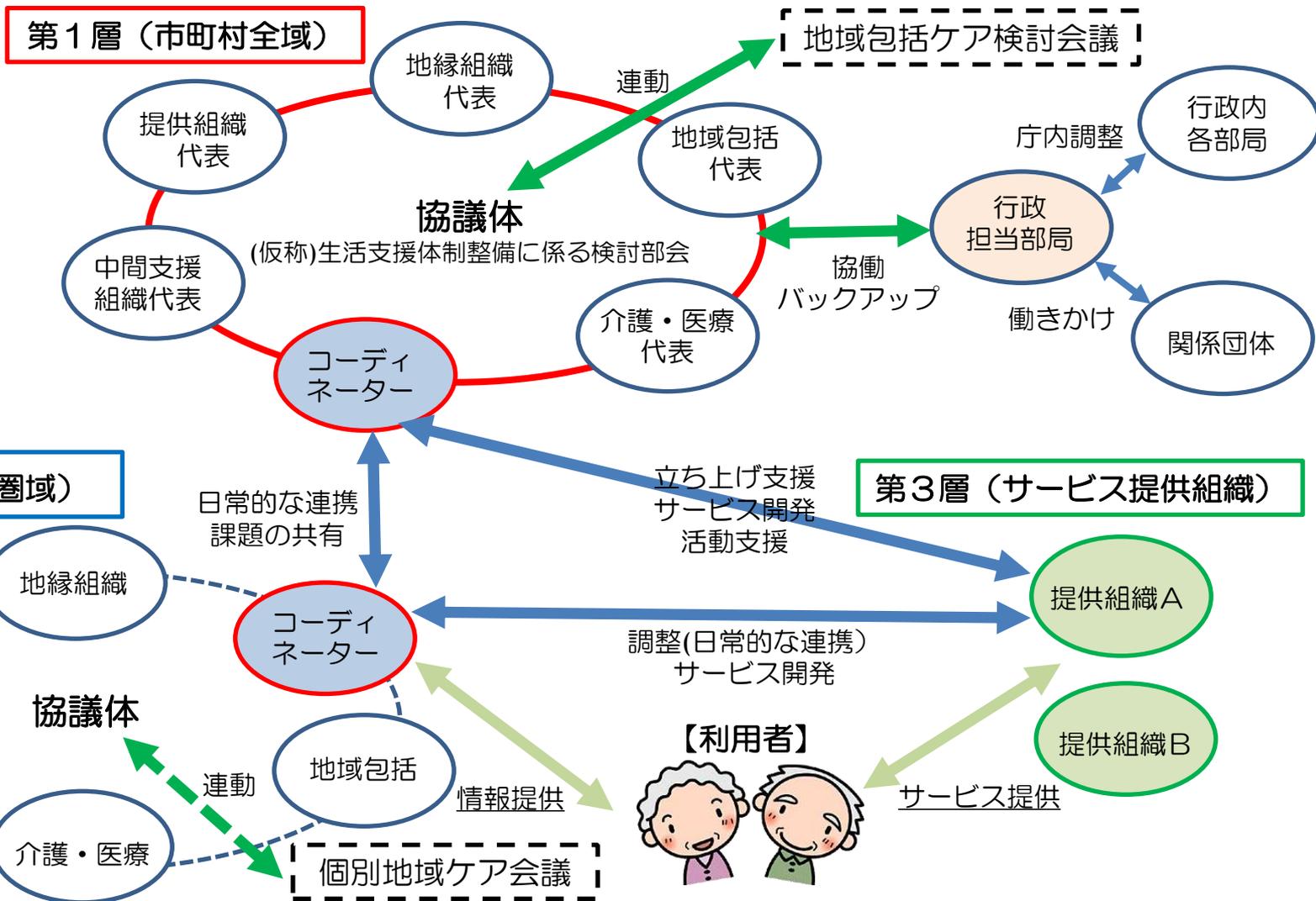
(3) 地域包括支援センター主催による個別地域ケア会議への参加（第1層・第2層）

(4) 協議体の設置・検討

- ・（仮称）生活支援体制整備に係る検討部会の開催（第1層）：平成28年12月下旬(予定)
- ・地域支え合い円卓会議の開催（第1層）：平成28年12月下旬(予定)



コーディネーターの配置・役割等のイメージ





地域における認知症支援について



○認知症の方やその家族が、地域で安心して暮らしていくために

(1) 課題

- ・認知症に関する正しい理解の促進
 - ・日常の見守り体制づくり
 - ・徘徊時の支援体制づくり
- ※行政支援のみでは補えない部分があります。

(2) 地域づくり

- ・地域内に一定数の理解者・支援者を確保…認知症サポーター養成事業（※別資料）
- ・地域内で実際に動ける支援体制を構築…徘徊模擬訓練支援事業（※別資料）

最も必要な支援は、『地域の理解と気遣い』です。

認知症の人や家族に寄り添った、
やさしい地域づくりを進めていきませんか。





(3) 在宅医療・介護連携推進事業について



在宅医療・介護連携推進事業の8つの取組について

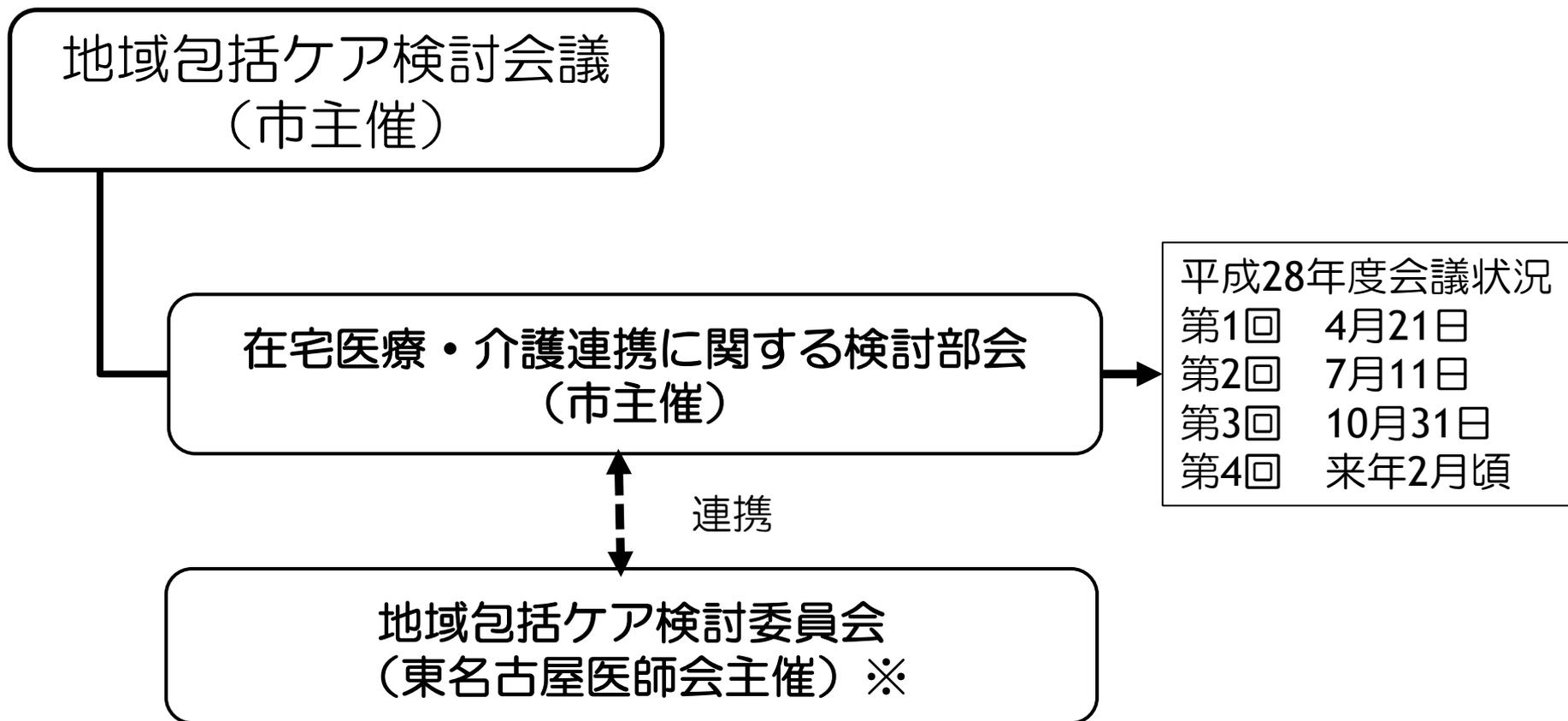


- (ア) 地域の医療・介護の資源把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築
推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携

※各取組の事業スケジュールは別紙参照



(イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討



※ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携



(工) 医療・介護関係者の情報共有の支援



電子@連絡帳導入実績 (尾張東部医療圏)			(平成28年10月3日 東名古屋医師会在宅医療サポートセンター調べ)			
ネットワーク名	豊明市 いきいき笑顔ネットワーク	長久手市 愛・ながくて夢ネット	日進市 健やかにっしん・ヘルピーネット	東郷町 レガッタネットとうごう	瀬戸旭医師会 瀬戸旭もーやっこネットワーク	
管内人口(6月1日現在)	68,696人	55,866人	88,463人	42,973人	213,410人	
運用開始年月	平成23年10月	平成24年9月	平成28年2月	平成27年12月	平成26年4月	
時点	9月23日現在	9月23日現在	11月1日現在	9月23日現在	9月23日現在	
登録機関	142機関	112機関	84機関	47機関	279機関	
登録ID	246人	158人	157人	64人	534人	
登録患者数	480人	339人	50人	11人	577人	
記事の累積	7493件	12435件	400件	213件	11543件	
登録患者1人当たりの記事数	16件	37件	8件	19件	20件	
主な登録機関の内訳	クリニック・病院 登録数/総機関数(導入率)	※29/38(76%)	*29/32(91%)	21/59(36%)	18/23(78%)	*54/116(47%)
	歯科医院	11/30(37%)	5/24(21%)	17/45(38%)	4/17(23%)	20/103(19%)
	薬局	18/25(72%)	9/16(56%)	21/36(58%)	7/11(63%)	31/107(29%)
	訪問看護ステーション	15(市内100%)	12(市内75%)	4(市内3/5 60%)	2/3(67%)	19/19(100%)
	地域包括支援センター	2/2(100%)	2/2(100%)	3/3(100%)	2/2(100%)	8/8(100%)
	居宅介護支援事業所	13/13(市内100%)	10(市内100%)	12(市内11/21 52%)	4/9(44%)	43/59(73%)
	訪問介護(ヘルパー)	2/5(40%)	7(市内83%)	0/19(0%)	0/10(0%)	21/72(29%)



(力) 医療・介護関係者の研修



在宅医療・介護連携多職種連携研修（3回連続講座）

- 第1回 平成29年2月15日（水）
テーマ：在宅医療が果たすべき役割
認知症支援の課題とその解決策（グループ討論）
- 第2回 平成29年上半期予定
テーマ：在宅医療における知っておくべき報酬や制度
訪問診療の課題とその解決策（グループ討論）
- 第3回 平成29年上半期予定
テーマ：在宅ケアにおいてなぜ多職種連携が必要なのか？
在宅医療を推進する上での課題とその解決策（グループ討論）

主催（共催）：日進市、東名古屋医師会日進支部、愛豊歯科医師会日進支部、
日進市薬剤師会、エーザイ株式会社 ※
※ 「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり連携協定」
（平成28年3月締結）の枠組みを利用



(キ) 地域住民への普及啓発



介護予防講演会・出前講座

テーマ：「そこが知りたい在宅医療

～認知症になっても住み慣れた家で安心して暮らすには?～」

・全市民対象の講演会

日時：平成29年3月25日（土）午後1時30分～

場所：中央福祉センター 2階 多機能室

・地域への出前講座（市内19行政区において順次開催）

①五色園

日時：平成29年2月4日（土）午後1時30分～

講師：金山和広先生（金山クリニック：東名古屋医師会）

②南ヶ丘

日時：平成29年3月18日（土）午後1時30分～

講師：宮川浩一先生（宮川クリニック：東名古屋医師会）

以降、東名古屋医師会、愛豊歯科医師会、日進市薬剤師会から講師を迎えて開催予定

主催（共催）：日進市、東名古屋医師会日進支部、愛豊歯科医師会日進支部、日進市薬剤師会、エーザイ株式会社 ※

※「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり連携協定」（平成28年3月締結）の枠組みを利用